

地域産業の活性化に向け 海外企業視野にビジネス機会拡大



「新潟ビジネスメッセ」に初めて設けられた国際ビジネスゾーン

地域産業の活性化を図るため、海外企業を視野に入れた、ビジネスの拡大につながるさまざまな事業を展開しています。10月には、ロシア・ハバロフスクとの姉妹都市提携40周年を記念し、経済交流団を派遣したほか、ビジネス交流を促進するため、同地で「新潟フェア」を開催しました。フェアでは、持ち込んだ物産が早々に完売するなど市民の関心が非常に高く、今後の有望な市場として期待されます。また、外資系企業の市内進出による、地域の企業

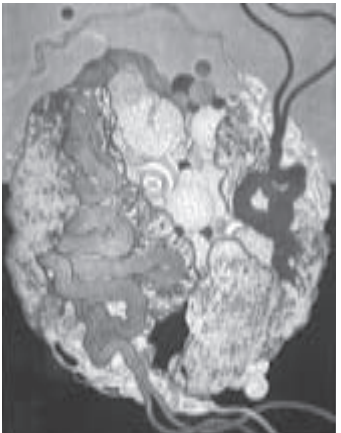
のビジネス機会拡大、雇用の確保などを図るため、誘致に向け、積極的に取り組んでいます。ことは、初めて投資環境説明会を海外で開催しました。中国のハルビン、瀋陽、長春で行った説明会では、合わせて30社余りが本市への進出に関心を寄せ、その後視察に訪れた企業もあります。11月25日には、上海で開催します。新潟空港と定期便のある中国の大経済都市での開催に、期待が寄せられています。問い合わせ 産業企画課(☎内線2518)へ

今後、商談件数やニーズを調査し、情報や商談の場の提供などの支援を行ってまいります。問い合わせ 同課(☎内線2536)へ

東京で説明会開催 首都圏の企業を誘致

11月7日、東京・赤坂プリンスホテルで、企業立地説明会「新・伸・心 新潟市ビジネスフォーラム2005 in TOKYO」を開催し、100社、150人を超える参加がありました。これは、県外の企業を対象に優良な企業を誘致するために、首都圏で初めて開催したものです。陸・海・空の交通網が整備され、環日本海の拠点都市として他都市との交流が図られていることや、優れた人材を輩出していることなど、本市の魅力や、篠田市長がアピール。その後、本市の企業立地の優位性や各種

市美術展 版画部門、市長賞に高橋洋子さん



「記憶の糸II」

※本紙11月13日号3面に掲載した同作品の上下が誤っていました。おわびして訂正します

11/30 実践校が成果発表 中学生が職場体験

「キャリア・スタート・ウィーク」実践校による発表会を開催します。キャリア・スタート・ウィークは、中学生が職場体験を行う中で、職業観や労働観を深く、将来の職業に夢や希望を持つための方法を研究する職場体験の発表や体験

市内の10校が実践校となつて地域と連携し、生徒約1000人が、7月から10月にかけて3〜5日間の職場体験を行いました。発表会では、生徒による職場体験の発表や体験

学習の前後での生徒の意識の変化を調べたアンケート結果の報告、保護者・企業・教員などによるシンポジウムを行います。日時 11月30日(水)午後2時〜4時45分 会場 音楽文化会館 申し込み 当日直接会場へ問い合わせ 学校指導課(☎内線3246)へ

遺跡が発見された弥生時代のにおにぎりの化石が、その歴史の第一歩とされています。戦国時代では保存と携帯に便利なことから兵糧食に、江戸時代になると、行楽や旅の弁当として、におにぎりはすっかり庶民のものとなりました。おにぎりの良さ ご飯はパンよりも低脂肪で、腹持ちの良いエネルギー源です。これをおにぎりにしていろいろなおしやれで手の込んだものが増え、カフェ風のおにぎり専門店もできています。さまざまに工夫さ

バイオリサーチセンター開館 産・学連携の場に活用

バイオテクノロジーに関する産学共同開発、研究連携の場「バイオリサーチセンター」が、11月1日、新潟薬科大学新キャンパス隣にオープンし、機能性食品の研究などで利用されています。同センターは、バイオリサーチパーク構想の中

心施設です。この構想は、生命健康科学の分野が集まり、新潟薬科大学を中核に、産・学・官、さらに地域が連携して、次世代の医療や食品、環境などの技術開発を行うことで、地域産業の振興を図るものです。同センターでは、共同利用研究室、研究・実験

室、分析・測定室を有料で貸し出すほか、産学共同開発、研究連携のあつせん、仲介も行います。施設の内容、利用料金、申込方法など詳しくは、新潟バイオリサーチパーク(株)☎0250・251196、ホームページhttp://www.nbrd.co.jp、新津支所地域振興課(☎内線382)へ問い合わせください。

中小企業優良従業員 114人を表彰

中小企業で働く従業員の勤労意欲を高めようと、毎年、優良従業員を表彰しています。



受賞者を代表して謝辞を述べた網本英美さん(美容室)

は、同一事業所に10年以上勤続し、貢献した114人。11月8日に行われた表彰式には事業主らも出席し、事業所の発展のために共に歩んできた従業員と受賞の喜びを新潟の力となつて、地域の繁栄と発展のため、力添えをいただきました。このおにぎりの歴史と魅力に迫ります。おにぎりの魅力



⑧ おにぎりの魅力

「おむすびころりん」などの昔話に登場するおにぎり。今回は、その歴史と魅力に迫ります。おにぎりの良さ

「おむすびころりん」などの昔話に登場するおにぎり。今回は、その歴史と魅力に迫ります。おにぎりの良さ

「おむすびころりん」などの昔話に登場するおにぎり。今回は、その歴史と魅力に迫ります。おにぎりの良さ

「おむすびころりん」などの昔話に登場するおにぎり。今回は、その歴史と魅力に迫ります。おにぎりの良さ

新潟らしい食材たっぷり 冬・食の陣 にいがた鍋 募集

冬の新潟の風物詩「にいがた冬・食の陣」が、ことしも12月から始まります。食の陣実行委員会では、同イベントの一環として、県内の食材を使った新しい鍋料理を募集します。新潟らしい食材をたくさん盛り込んだ鍋料理のアイデアを寄せてください。最優秀作品は、来年2月10日に開催する「食の陣当日座前夜祭」で試食会を行います。賞 最優秀作品1点…おいしい米60キロ 応募方法 12月20日火曜(必着)までに、鍋料理の名称・4人前の材料・作り方・住所・氏名・電話番号を明記した紙に、鍋料理の完成写真を添えて封書で、〒951-8063、古町通9-1456-2、食の陣実行委員会事務局(市旅館組合内)へ 問い合わせ 同実行委員会事務局(☎222-6667)へ

小張木関屋線について考える 市民会議参加者募集

「小張木関屋線を松林から考える市民会議」の参加者を募集しています。同線は新潟バイパス女池インターチェンジと西海岸を結ぶ都市計画道路です。詳細は、市役所本館・分館案内、支所、地区事務所、連絡所に配置しているチラシに掲載しています。日時 12月4日(日)午後1時〜4時45分 会場 市役所本館6階講堂 対象 市内在住の人 内容 「道路」(同線)について意見交換 申し込み 11月28日月曜(必着)までに、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、郵便(〒950-0994、上所1-12-7)、FAX (241-3722)、メール(machi@onlyone.ne.jp)で、NPO法人まちづくり学校(☎241-3722)へ 問い合わせ 土木企画課(☎内線2905)へ

米の豆知識〜無洗米〜

「無洗米」は、とぎ洗いでヌカを落とさなくても美味しく炊けるよう、玄米から白米にする過程でヌカ部分を全て取り除いたものです。とぎ洗いの時間が取れない家庭や、大量のご飯を炊く外食産業、学校給食などで利用が増えています。また、工場でもとめてヌカを取り除くため、又力を有機質肥料として活用できるだけでなく、ぎ汁が河川に流出しないため環境にも良いと評価されています。